



# Cisco Meeting Server Web アプリケーション

重要な情報

バージョン 3.8

2023年9月7日

---

# 目次

変更履歴	4
1 はじめに	1
1.1 Expressway ユーザーに関する重要事項	1
2 Cisco Meeting Server Web アプリケーションの新機能	2
2.1 UI 変更	2
2.2 チェコ語のサポート	2
2.3 会議でのコンテンツ共有の最適化	3
2.4 会議内アンケートの作成	5
2.4.1 アンケートとファイル共有機能に関する重要事項	8
2.5 仮想背景のパフォーマンスが向上	9
2.6 会議中のプライベートチャット	10
2.7 ユーザー補助の向上	11
3 Web アプリケーションを使用する	12
4 テスト済みのブラウザバージョン	13
iOS 13 以降および macOS 10.15 以降を使用しているユーザーに対する重要事項	14
MacOS 10.15 以降の Chrome 上での画面共有に関する重要事項	14
Safari ブラウザのユーザー補助設定に関する重要事項	14
Microsoft Edge のグループポリシー設定に関する重要な注意事項	14
5 バグ検索ツール	15
5.1 解決済みの問題	15
5.2 未解決の問題	16
6 製品ドキュメント	18
付録 A : アプリケーションの機能の比較	19
ユーザー補助の注意事項	27

シスコの法的情報 .....	28
シスコの商標 .....	31

---

## 変更履歴

以下はドキュメントに加えられた最近の変更です。

表 1 : 変更の概要

改訂日	変更箇所
2023-09-07	3.8 の最初のリリース

# 1 はじめに

Cisco Meeting Server Web アプリケーション（Web アプリケーション）は、ユーザーが会議（音声とビデオ）に参加し、画面の表示情報を共有できる、Cisco Meeting Server 用のブラウザベースのクライアントです。

---

注：デスクトップ版、iOS 版、WebRTC 版の Cisco Meeting App は Cisco Meeting Server バージョン 3.0 以降サポートされなくなりました。

---

このマニュアルでは、Cisco Meeting Server Web アプリのこのリリースでの新機能、変更、解決済みの問題、および未解決の問題について説明します。Cisco Meeting Server に関する詳細については、[『Cisco Meeting Server リリースノート』](#)を参照してください。

## 1.1 Expressway ユーザーに関する重要事項

Cisco Meeting Server Web アプリケーションバージョン 3.0 以降は、Expressway バージョン X14.3 との併用がサポートされています。

---

注：コールキャパシティの詳細については、『Cisco Meeting Server のリリースノート』を参照してください。

---

## 2 Cisco Meeting Server Web アプリケーションの新機能

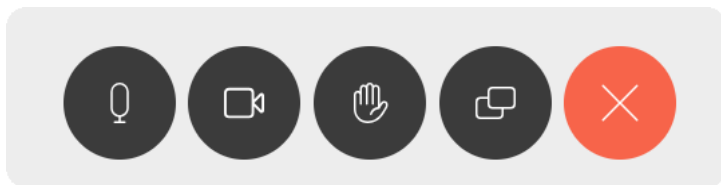
Web アプリケーションソフトウェアのバージョンでは、以下の新機能と変更が導入されています。

- ・ [UI 変更](#)
- ・ [チェコ語のサポート](#)
- ・ [会議でのコンテンツ共有の最適化](#)
- ・ [会議内アンケートの作成](#)
- ・ [仮想背景のパフォーマンスが向上](#)
- ・ [会議中のプライベートチャット](#)
- ・ [ユーザー補助の向上](#)

### 2.1 UI 変更

バージョン 3.8 から、以前は【設定 (Settings)】オプションにあった参加者のビデオ切り替えアイコン

 が、簡単にアクセスできるようにマイク切り替えアイコン  の横に移動しました。



### 2.2 チェコ語のサポート

以前のバージョンでは、Web アプリケーションは 22 言語でサポートされていました。バージョン 3.8 から、Web アプリケーションはチェコ語もサポートします。現在ユーザーは、Web アプリケーションの言語リストで、Čeština を選択できます。

---

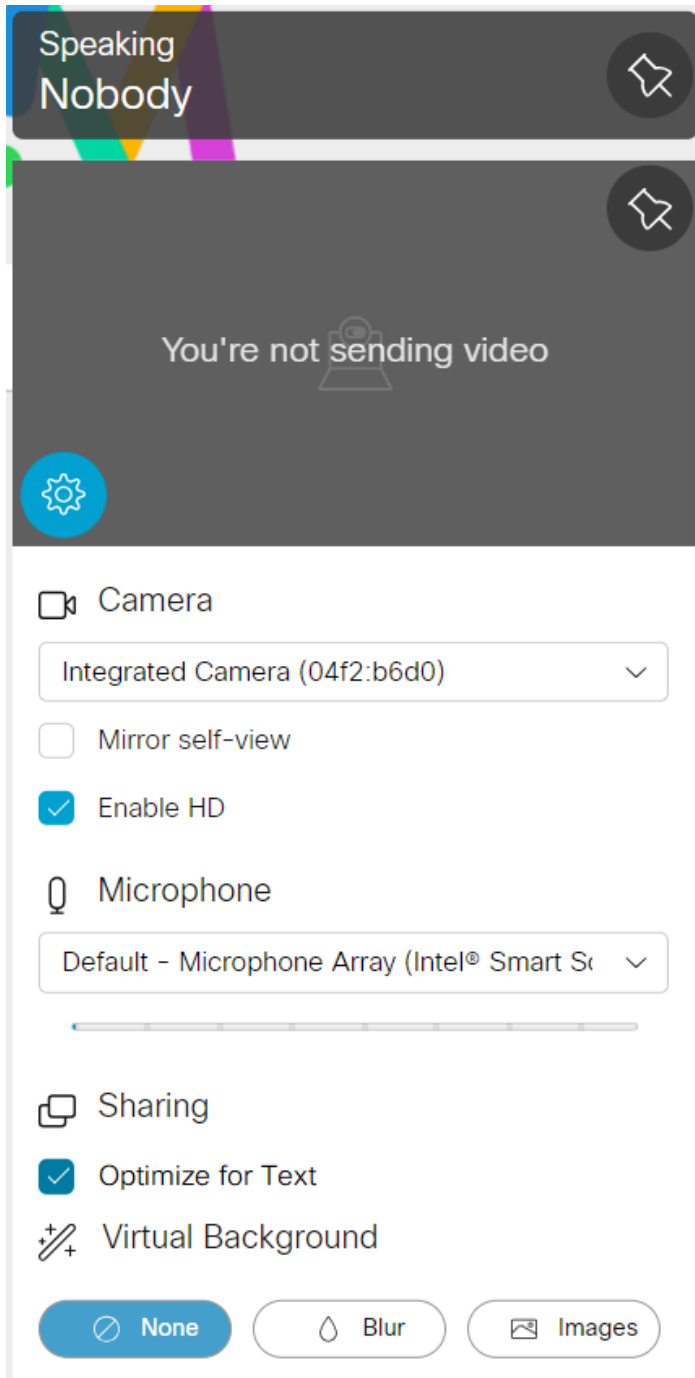
## 2.3 会議でのコンテンツ共有の最適化

バージョン 3.8 では、Web アプリユーザーは、Web アプリ会議でコンテンツを共有しながら、画面解像度を柔軟に最適化できます。この機能を実装するために、**【テキストの最適化 (Optimize for Text)】** がセルフビューの設定メニューの  **【共有 (Sharing)】** セクションに追加されます。

画面共有中に、参加者がこのオプションをチェックすると、Web アプリケーションは、Meeting Server で管理者が設定した画面共有解像度をオーバーライドし、画面が 1080p 解像度で共有されます。オフのままにすると、コンテンツは管理者が設定した解像度に従って共有されます。変更されるまで、**【テキスト用に最適化 (Optimize for Text)】** の設定が保存され、以降の会議で使用されます。

---


**注：**画面解像度を有効にするには、参加者は、**【テキストを最適化 (Optimize for Text)】** を選択した後の画面の共有を開始する必要があります。また、Web アプリケーションは、画面共有を再開するように画面にメッセージを表示して参加者に通知します。




注：画面の解像度は、画面の共有中に送信者の画面にのみ設定されます。




## 2.4 会議内アンケートの作成

バージョン 3.8 以降では、適切な権限を持つ参加者が Web アプリを使用して会議中にアンケートを作成できるようになりました。新しいアンケートアイコン  が、会議中にアンケートを作成して参加するための会議中メニューオプションとしてサイドパネルに追加されました。

注：ミーティングサーバーでアンケートアイコン  が参加者に表示されるのは、ミーティングに対してこの機能が有効になっている場合のみです。


アンケートは会議の主催者が作成して開始できます。Web アプリ会議では、一度にアクティブにできるアンケートは 1 つのみです。各アンケートには最大 5 つの質問を含めることができます。各質問の選択肢は 2 つ以上、最大 4 つで、参加者は 1 つの回答を選択する必要があります。複数の回答を入力したり、自由形式のテキストで回答したりすることはできません。

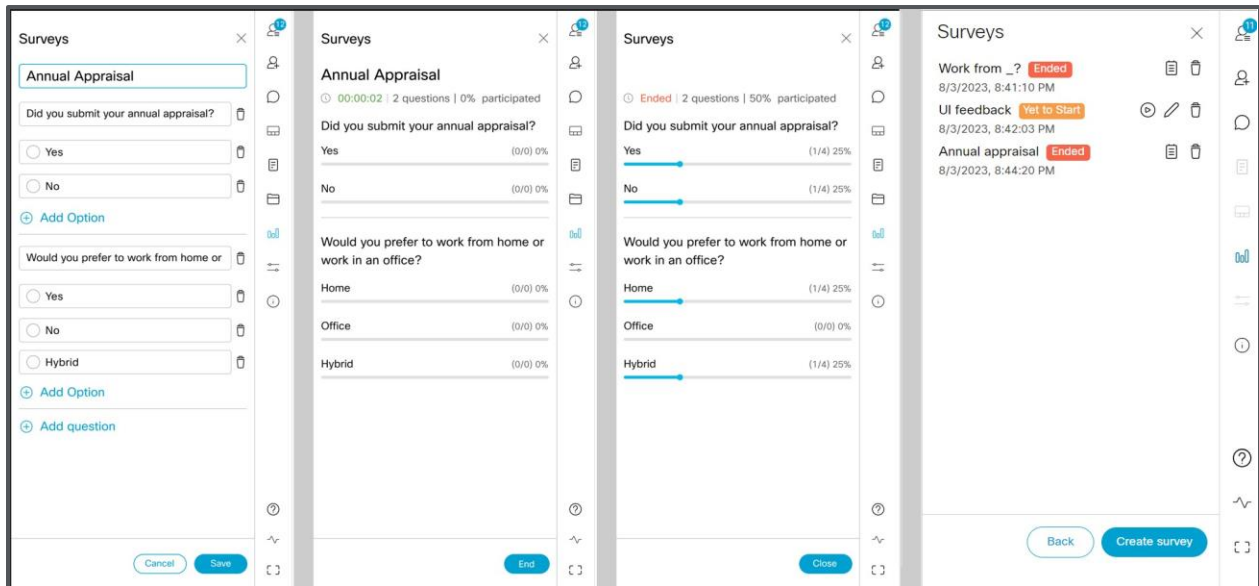
**【アンケート (Surveys)】** アイコン  の赤い点は、新しいアンケートがアクティブであることを示します。会議の主催者がアンケートを開始すると、Web アプリは会議の参加者にも通知します。

アンケートを作成するには、サイドペインで  **【アンケート (Survey)】** を選択します。

- ・ **【アンケートダッシュボード (Survey Dashboard)】** > **【アンケートの作成 (Create survey)】** の順に選択します。アンケートのタイトル、質問、およびオプションを入力し、**【保存 (Save)】** を選択します。

注：二重引用符" は、アンケートのタイトル、質問、オプションには使用できません。が使用されている場合、参加者はアンケートを保存したり、さらに作成したりすることはできません。






- ・  **【起動 (Launch)】** を選択して、保存したアンケートをアクティブ化します。参加者は、会議の主催者によって開始された場合にのみアンケートを表示できます。




### 会議の主催者：

- ・ 適切な権限を持つ会議の主催者は、アンケートを作成し、アンケート結果を表示できます。
- ・ Web アプリケーション会議には、複数の主催者を含めることができます。アンケートの作成者以外の主催者もアンケートに参加できます。
- ・ アンケートを保存/編集/起動/削除/終了できるのは、アンケートを作成した主催者のみです。他の主催者は、アンケートを開始したら、進行中のアンケートを終了して結果を確認することもできます。
- ・ 組織は、複数のアンケートを作成して、次回の会議中に使用するために保存できます。
- ・ 会議の主催者がアンケートを作成して起動した後、会議から切断された場合、主催者は会議に再参加し、進行中/保存済みのアンケートに対して引き続きすべてのアクションを実行できます。

会議の主催者は、 **[アンケート (Survey)]** ウィンドウで次のアクションを実行できます。

アイコン	説明	誰が使用できますか？
	アンケートの起動：保存済みアンケートを起動します。	アンケートを作成した会議の主催者。
	アンケートの終了：実行中のアンケートを終了します。	会議の主催者のいずれか。
	アンケート結果の表示：アンケート結果を表示します。	アンケートの終了後、すべての主催者が結果を確認できます。 <b>注：アンケートの回答は匿名です。</b> 主催者は、参加者の名前や参加者がアンケートで選択したオプションを特定することはできません。
	編集：アンケートの質問とオプションを編集します。	アンケートを作成した会議の主催者。 <b>注：アンケートは、アンケートを開始する前にのみ編集できます。</b>
	削除：質問、オプションまたはアンケートを削除します。	アンケートを作成した会議の主催者。

#### 参加者：

参加者は、アンケートに参加するかどうかを選択できます。アンケートに参加するには、**[アンケート  (Survey)]** > **[アンケートの実施 (Take Survey)]** を選択し、質問のオプションから必要な回答を選択します。**[回答を送信 (Submit your response)]** を選択して提出します。

- 参加者は、質問に対して提供されているオプションからのみ選択できます。フリーテキストの入力と複数のオプションの選択はサポートされていません。
- アンケートの提出後、参加者は、選択したオプションや選択肢の変更はできません。
- アンケートがまだ終了していない場合は、会議に参加/再参加しても、開始されたアンケートに参加できます。
- 会議に複数の主催者がいる場合、アンケートを作成した主催者はアンケートに参加できません。ただし、他の主催者はアンケートに参加できます。
- サインインしているユーザーとは別に、ゲストもアンケートに参加できます。

Surveys ×

**Annual Appraisal**

Did you submit your annual appraisal?

Yes

No

---

Would you prefer to work from home or work in an office?

Home

Office

Hybrid

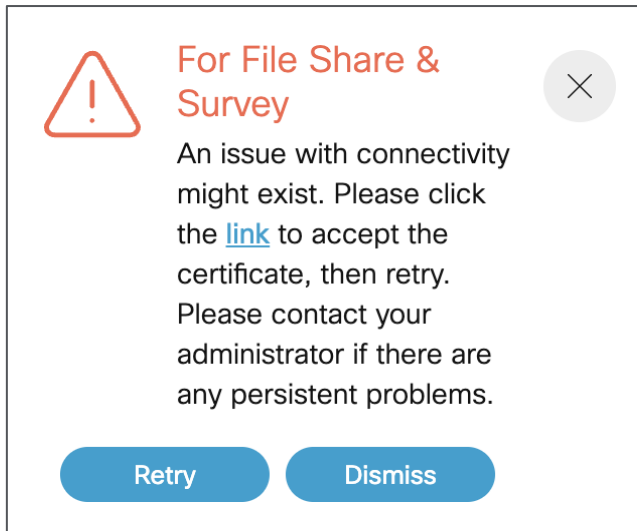
**Submit your response**

Meeting Server で `SurveyAllowed API` が `true` に設定されている場合、Web アプリケーションの参加者に `surveys` アイコンが表示されます。☑️ `SurveyOpsAllowed API` が `true` に設定されている参加者は、会議中にアンケートを作成し、結果を表示できます。詳細については、『Meeting Server API ガイド』を参照してください。

#### 2.4.1 アンケートとファイル共有機能に関する重要事項

証明書が検証されていない場合、またはサービスに到達できない場合は、アンケートやファイル共有などの Web アプリケーションの会議中機能が意図したとおりに動作しない可能性があります。このようなシナリオでは、Web アプリケーションに警告メッセージが表示されます。Web アプリケーションユーザーは、警告メッセージにあるリンクから証明書を検証することができます。

**注：**参加者がブラウザで初めて新しい Web アプリケーション機能を使用する場合にのみ、証明書を検証する必要があります。



Web アプリ会議中に上記のエラーが表示された場合は、

1. ポップアップに表示されるリンクをクリックします。
2. 接続が確立されている場合は、新しいタブが開き、{"ping": "pong!"} と表示されます。
3. Web アプリケーションタブを開き、ポップアップで **【再試行 (Retry)】** を選択してサービスを回復します。

問題が解決しない場合は、Meeting Server 管理者にお問い合わせください。

## 2.5 仮想背景のパフォーマンスが向上

[仮想背景 (Virtual Background) ] 機能を有効にすると、Web アプリケーション参加者は、会議中に背景を変更したりぼやかすことができます。バージョン 3.8 では、アップグレードされた最新のビデオ AI ライブラリの助けを借りて、仮想背景/ぼかしのパフォーマンスがさらに向上しています。これにより、仮想背景/ぼかしの適用が高速化され、参加者のビデオのピクセル化が減少します。

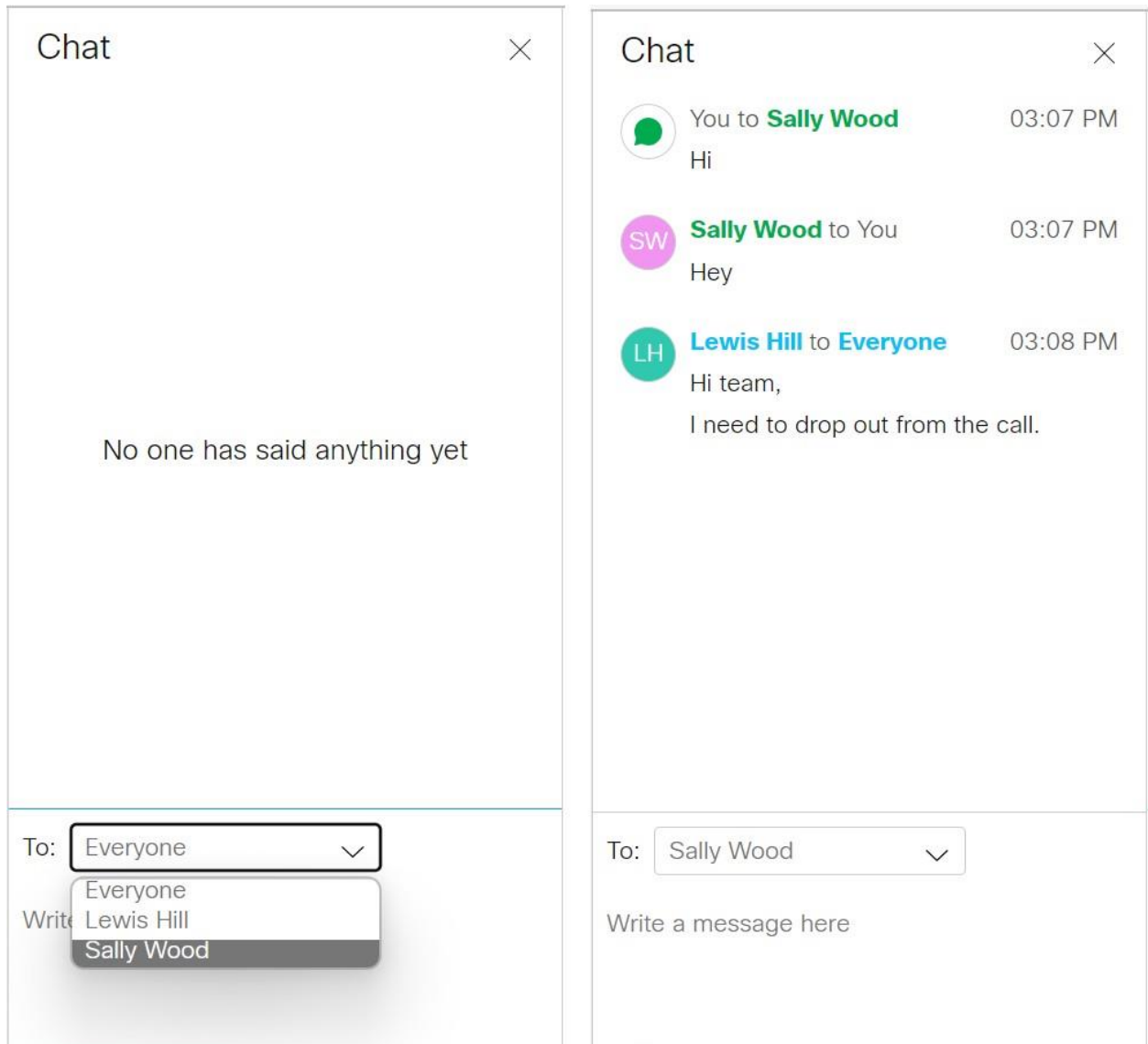
この機能は、Windows および macOS デバイスの Google Chrome、Mozilla Firefox、および Microsoft Edge ブラウザでサポートされています。

### 注：

- ・ 仮想背景は、Graphics Processing Unit (GPU) 搭載システムで最適に機能します。
- ・ アップグレードされたライブラリは、Web アプリに対してのみ実装されます。SIP 参加者は、エンドポイントでローカルに使用可能なイメージを適用できます。

## 2.6 会議中のプライベートチャット

[チャット (Chat)] 機能を使用すると、Web アプリケーション参加者は、同じ会議に参加している他の参加者にメッセージを送信できます。以前のバージョンの Web アプリでは、チャットメッセージは会議のすべての参加者にブロードキャストされ、プライベートではありませんでした。バージョン 3.8 以降、Web アプリの参加者は、チャットウィンドウの **[宛先: (To:)]** ドロップダウンオプションを使用して、チャットメッセージを会議の全員に送信するか、特定の参加者に送信するかを選択できます。



会議の他の参加者は、送信者と受信者の間で行われたプライベートチャットを見ることはできません。チャットメッセージは会議中のみ利用でき、会議の前後は利用できません。参加者が会議から退出したり、再度参加した場合、またはブラウザを更新した場合は、チャットメッセージは消えます。管理者は、[チャット (Chat)] 機能を有効にできる通話と、チャットメッセージを送信できる参加者を制御できます。

注：この機能は Web アプリでのみサポートされているため、チャットウィンドウの  
【宛先：(To:)】ドロップダウンリストには Web アプリの参加者のみが表示されます。

---

Meeting Server のコールプロファイルで `ChatAllowed API` が `true` に設定されている場合、  
会議のすべての Web アプリケーション参加者のチャット ウィンドウにドロップダウン オプシ  
ョンが表示されます。詳細については、『Meeting Server API ガイド』を参照してください。

## 2.7 ユーザー補助の向上

バージョン 3.8 では、Web アプリケーションは次のユーザー補助の改善をサポートしています。

- ・ ユーザーは、キーボードの上下の矢印キーを使用して、スペース、参加者、会議中の  
メニューパネルなどのリスト間を移動できるようになりました。
- ・ スクリーンリーダーは、画面に表示されているすべてのタイトル、通知、警告、ステー  
タスメッセージを読み上げるようになりました。

## 3 Web アプリケーションを使用する

Web アプリケーションでは、スペースで音声とビデオを使用して会議に参加することができます。会議で画面またはプレゼンテーションを共有することもできます。

スペースに対するメンバーの追加または削除を実行できます。また、組織内外のユーザーを会議に招待することもできます。

---

**注：**スペースとは、ユーザーのグループが会議のためにいつでも使用できる永続的な仮想会議室です。詳細については、「Web アプリケーションのオンラインヘルプ」または『ユーザーガイド』を参照してください。

---

デスクトップ、モバイル デバイス、またはタブレットで、サポートされている任意のブラウザから Web アプリケーションを使用できます。詳細については、[「ブラウザの一覧」](#)を参照してください。

Web アプリケーションを使用する詳細な手順については、「Cisco Meeting Server web アプリケーションのオンラインヘルプ」または『ユーザーガイド』を参照してください。

必要に応じて、次のいずれかのオプションを選択できます。

- **Web アプリケーションにサインイン：**Web アプリケーションにサインインして、会議への参加、メンバーになっているすべてのスペースのリストの表示、参加方法の表示を行えるほか、招待の詳細情報をコピーして会議に招待することができます。適切なアクセス権限を持っている場合は、事前設定済みのテンプレートを使用してスペースを作成し、スペースを編集または削除することができます。
- **会議に参加：**会議に招待された場合は、このオプションを使用します。招待には、会議 ID、パスコード（オプション）、またはビデオアドレス（URI）などの詳細情報を含める必要があります。
- **会議をスケジュールする：**会議をスケジュールするには、ホームページで [会議をスケジュール（Schedule meeting）] をクリックします。名前を入力し、会議に使用するスペースを選択します。会議は、1つのインスタンスでスケジュールすることも、毎日、毎週、または毎月繰り返すようにスケジュールすることもできます。選択したスペースのすべてのメンバーを追加するか、選択した参加者を追加して、会議の役割を構成できます。



## 4 テスト済みのブラウザバージョン

表 1 に、特定のバージョンの Web アプリケーションのリリース時に Web アプリケーションについてテストされたブラウザの一覧を示します。

ブラウザの最新バージョンを使用することを常に推奨します。

**注：** Google Chrome や Mozilla Firefox などの特定のブラウザは、最新バージョンに自動的に更新されることに注意してください。次の表は、Cisco Meeting Server のバージョンの正式リリース時にテストされたバージョンのブラウザを示しています。これは、以前のバージョンのブラウザでは、この特定のリリースをテストしていないことを意味します。

シスコでは、すべてのブラウザの最新の公開バージョンに対して、Cisco Meeting Server の各メジャーリリースの最新メンテナンスリリースをテストして、すべてのリリースを互換性のある状態に保ち、問題を検出した場合にはできるだけ早期に修正するように努力しております。

**表 2：** ブラウザとバージョンでのテスト済みの Cisco Meeting Server Web アプリケーション

Browsers	バージョン
Google Chrome (Windows、macOS、Android)	116.0.5845.140
Mozilla Firefox (Windows)	116.0.3
Chromium ベースの Microsoft Edge (Windows)	116.0.1938.62
macOS 用 Apple Safari	16.6 (18615.3.12.11.2)
iOS 用 Apple Safari	16.6
Yandex (Windows)	23.7.3.823

**注：** Web アプリケーションは、レガシーの Microsoft Edge ではサポートされていません。

**注：** これらのサポートされているブラウザを実行している仮想マシン (VM) では、Web アプリケーションはサポートされていません。

## iOS 13 以降および macOS 10.15 以降を使用しているユーザーに対する重要事項

iOS 13 以降および macOS 10.15 以降の Safari でユーザーが Web アプリケーションを使用できるようにするためには、次の場所に記載されている要件を遵守するように webbridge3 を適切に設定する必要があります：<https://support.apple.com/en-us/HT210176>。

これらの要件が満たされていない場合、ユーザーは Safari でアプリケーションを開くことができません。

## MacOS 10.15 以降の Chrome 上での画面共有に関する重要事項

MacOS バージョン 10.15 (Catalina) 以降では、Chrome 上で実行されているアプリケーションから画面またはアプリケーションを共有するには、アクセス許可を有効にする必要があります。次の手順に従ってください。

1. [Apple] メニューから [システム環境設定 (System Preferences)] を選択します。
2. [セキュリティとプライバシー (Security & Privacy)] をクリックします。
3. 上部にある [プライバシー (Privacy)] タブをクリックします。
4. 左側のカラムで下方向にスクロールし、[画面収録 (Screen Recording)] をクリックします。
5. Chrome が選択されていることを確認します。Chrome を再起動します。

## Safari ブラウザのユーザー補助設定に関する重要事項

デフォルトでは、Safari ブラウザで Tab キーを使用して UI 要素を移動することができませんが、代わりに Option + Tab キーを使用できます。これは、Safari の環境設定で次のように設定できます。

Safari ブラウザのメニューから [Safari] > [環境設定 (Preferences)] > [詳細設定 (Advanced)] > [ユーザー補助 (Accessibility)] > [Tab キーを押したときに Web ページ上の各項目を強調表示 (Press Tab to highlight each item on a web page)] に移動して、環境設定を変更します。

## Microsoft Edge のグループポリシー設定に関する重要な注意事項

`WebRtcLocalhostIpHandling` - WebRTC によるローカル IP アドレスの公開を制限するグループポリシーが Microsoft Edge ブラウザに適用されている場合は、次のポリシーオプションのいずれかのみを使用してください。

- `AllowAllInterfaces` (デフォルト) または
- `AllowPublicAndPrivateInterfaces` (default\_public\_and\_private\_interfaces)

他のオプションは、接続の問題を引き起こす可能性があります。

## 5 バグ検索ツール

シスコのバグ検索ツールを使用して、問題と利用可能な回避策の説明など、Cisco Meeting Server に関する解決済みの問題および未解決の問題に関する情報を探すことができます。これらのリリースノートに示されている ID によって、それぞれの問題の説明に直接移動できます。

1. Web ブラウザを使用して、[\[バグ検索ツール \(Bug Search Tool\)\]](#) に移動します。
2. cisco.com の登録ユーザー名とパスワードでログインします。

このマニュアルに記載された問題に関する情報を検索するには、次の手順を実行します。

1. **【検索 (Search)】** フィールドにバグ ID を入力し、**【検索 (Search)】** をクリックします。

### 5.1 解決済みの問題

次の表に、以前のバージョンで発生した問題のうち 3.8 で修正された問題の一覧を示します。

表 3 : 3.8 で解決済みの一覧

シスコの識別子	まとめ
<a href="#">CSCwf87693</a>	24 万人のユーザーに対応する Meeting Server 2000 のスペースでユーザーを検索または追加できない。  注 : Web アプリケーションで会議をスケジュール中に、参加者の E メールアドレスを直接検索に貼り付けた場合、ユーザー検索に時間がかかる場合があります。
<a href="#">CSCwf43552</a>	会議で、Web アプリの参加者がプレゼンテーションを行っているときに SIP 参加者が画面共有を引き継いだ場合、Web アプリの参加者は SIP 参加者の画面共有を表示できません。
<a href="#">CSCwf02530</a>	スケジューラを使用して参加者を追加しているときに、キーボードのバックスペースボタンを使用して誤ったエントリを削除すると、参加者の検索結果が機能しなくなります。
<a href="#">CSCwe26144</a>	Web アプリケーション スケジューラを使用して会議をスケジュールするときに、参加者の役割が「ロール 1」(デフォルト) として選択されている場合、参加者は <b>【参加 (Join)】</b> ボタンを使用して会議に参加できません。
<a href="#">CSCwd56907</a>	参加者が Google Chrome および Microsoft Edge ブラウザで [通話情報 (Call information)] で [電子メールを開く (Open Email)] を選択すると、参加者は Web アプリ会議から切断される。

## 5.2 未解決の問題

表 4 : 3.8 で未解決の問題の一覧

シスコの識別子	まとめ
<a href="#">CSCwh48463</a>	参加者がアンケートのタイトル/質問/オプションに「」（二重引用符）を入力して【保存 (Save)】を選択すると、アンケートは作成されず、それ以降は新しいアンケートを作成できません。

シスコの識別子	まとめ
<a href="#">CSCwh48464</a>	Web アプリの参加者がビデオに仮想背景を適用してからブラウザタブを更新すると、Google Chrome および Mozilla Firefox ブラウザで仮想背景が黒く表示されます。
<a href="#">CSCwc76769</a>	Google Chrome ブラウザで、参加者がビデオにぼかしを適用して Web アプリケーションの会議を退出しても、カメラはオンのままで閉じません。
<a href="#">CSCwa17363</a>	Web アプリケーションでは、Meeting Management のロビーから移動した参加者は、ロビーで待機していても会議の参加者一覧を引き続き表示することができます。
<a href="#">CSCvz01888</a>	会議前にスペースでメンバーのロールが変更された場合、メンバーが会議に参加すると、ロール変更通知が表示されます。
<a href="#">CSCvu98805</a>	Firefox ブラウザで Web アプリケーションから会議に参加しているときに、2 番目のウィンドウで受信したプレゼンテーションを開いている場合、プレゼンターが共有を停止して再開するか、会議の他の参加者が同時にコンテンツの共有を開始すると、コンテンツが応答しなくなる場合があります。これは Firefox ブラウザに関する問題です。詳細については、「 <a href="https://bugzilla.mozilla.org/show_bug.cgi?id=1652042">https://bugzilla.mozilla.org/show_bug.cgi?id=1652042</a> 」を参照してください。  回避策：2 番目のウィンドウを最大化するか、プレゼンテーションウィンドウを閉じてからもう一度開きます。
<a href="#">CSCvt71069</a>	ビデオレイアウト [スピーカー大 (speaker large)] が選択された場合、ウィンドウのサイズが正常に設定されません。

## 6 製品ドキュメント

Web アプリケーションの『ユーザーガイド』などのエンドユーザーガイドや、視覚的なハウツーガイドは、次の場所で入手できます。

<https://www.cisco.com/c/en/us/support/conferencing/cisco-meeting-app/products-user-guide-list.html>

## 付録 A : アプリケーションの機能の比較

表 5 : Cisco Meeting Server Web アプリケーションの機能比較

機能	Web アプリケ ーション 3.8	Web アプリケ ーション 3.7	Web アプリケ ーション 3.6	Web アプリケ ーション 3.5	Web アプリケ ーション 3.4	Web アプリケ ーション 3.3	Web アプリケ ーション 3.2	Web アプリケ ーション 3.1	Web アプリケ ーション 3.0
総合									
Cisco Meeting Server バージョン	3.8	3.7	3.6	3.5	3.4	3.3	3.2	3.1	3.0
メンバーのアクセスの管理	○	○	○	○	○	○	○	×	非対応
ユーザレベルのアクセス許可 (例 : スペースを作成可能)	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ローカリゼーションのサポート	○	○	○	○	○	○	○	○	×
ブランディング	○	○	○	○	○	○	○	○	○
オンラインヘルプ	○	○	○	○	○	○	○	○	○
暗号化	○	○	○	○	○	○	○	○	○
シングルサインオン	○	○	○	○	○	○	○	○	×
アラビア語のサポート	○	○	○	×	非対応	非対応	非対応	非対応	非対応
チェコ語のサポート	○	×	非対応	非対応	非対応	非対応	非対応	非対応	非対応
ビデオアドレス (URI) を使用した参加	○	○	○	○	○	○	○	○	○

機能	Web アプリケ ーション 3.8	Web アプリケ ーション 3.7	Web アプリケ ーション 3.6	Web アプリケ ーション 3.5	Web アプリケ ーション 3.4	Web アプリケ ーション 3.3	Web アプリケ ーション 3.2	Web アプリケ ーション 3.1	Web アプリケ ーション 3.0
会議のスケジュール設定									
スケジュール された会議の 一覧を表示	○	○	○	○	○	○	×	非対応	非対応
会議のスケジ ュール設定	○	○	○	○	○	○	×	非対応	非対応



機能	Web アプリケ ーション 3.8	Web アプリケ ーション 3.7	Web アプリケ ーション 3.6	Web アプリケ ーション 3.5	Web アプリケ ーション 3.4	Web アプリケ ーション 3.3	Web アプリケ ーション 3.2	Web アプリケ ーション 3.1	Web アプリケ ーション 3.0
スケジュール された会議の 変更	○	○	○	○	○	○	×	非対応	非対応
スケジュール された会議の 削除	○	○	○	○	○	○	×	非対応	非対応
<b>スペースの管理</b>									
スペースメン バーのロール	○	○	○	○	○	○	○	×	非対応
スペースの作成 /編集	○	○	○	○	○	○	○	○	○
新しくプロビ ジョニングさ れたスペース をアクティブ 化する	○	○	○	○	○	○	○	○	×
スペースメン バーの追加/編 集/削除	○	○	○	○	○	○	○	○	○
メンバー追加 機能のディレ クトリ検索	○	○	○	○	○	○	○	○	○
スペースの情 報の表示	○	○	○	○	○	○	○	○	○
招待を送信	○	○	○	○	○	○	○	○	○
<b>音声とビデオ</b>									
音声	OPUS	OPUS	OPUS	OPUS	OPUS	OPUS	OPUS	OPUS	OPUS
ビデオ	H.264、 VP8	H.264、 VP8	H.264、 VP8	H.264、 VP8	H.264、 VP8	H.264、 VP8	H.264、 VP8	H.264、 VP8	H.264、 VP8
マイク/カメラ 構成の制御	○	○	○	○	○	○	○	○	○
背景のぼかし	○	○	○	○	○	×	非対応	非対応	非対応

機能	Web アプリケ ーション 3.8	Web アプリケ ーション 3.7	Web アプリケ ーション 3.6	Web アプリケ ーション 3.5	Web アプリケ ーション 3.4	Web アプリケ ーション 3.3	Web アプリケ ーション 3.2	Web アプリケ ーション 3.1	Web アプリケ ーション 3.0
仮想背景	○	○	○	×	非対応	非対応	非対応	非対応	非対応
遠端カメラ制御	○	○	○	○	○	×	非対応	非対応	非対応
オーディオと ビデオの自動 優先順位付け	○	○	×	非対応	非対応	非対応	非対応	非対応	非対応
<b>画面共有</b>									
コンテンツの 拡大	○	○	○	○	○	○	○	×	非対応
コンテンツのズ ームをリセット	○	○	○	○	○	○	×	非対応	非対応
画面共有の表示	○	○	○	○	○	○	○	○	○
デスクトップ 共有	○	○	○	○	○	○	○	○	○
アプリケーシ ョン共有	○	○	○	○	○	○	○	○	○
新しいウィン ドウでの画面 共有の表示	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ビデオペイン のサイズ変更	○	○	○	○	○	○	×	非対応	非対応
コンテンツのオ ーディオの共有	○	○	○	○	×	非対応	非対応	非対応	非対応
テキスト用に最 適化（1080p で画面を共有）	○	×	非対応	非対応	非対応	非対応	非対応	非対応	非対応
<b>チャット</b>									
チャット（会 議のすべての 参加者にプロ ードキャスト）	はい（会 議中の み）	はい（会 議中の み）	はい（会 議中の み）	はい（会 議中の み）	はい（会 議中の み）	はい（会 議中の み）	はい（会 議中の み）	×	非対応

機能	Web アプリケ ーション 3.8	Web アプリケ ーション 3.7	Web アプリケ ーション 3.6	Web アプリケ ーション 3.5	Web アプリケ ーション 3.4	Web アプリケ ーション 3.3	Web アプリケ ーション 3.2	Web アプリケ ーション 3.1	Web アプリケ ーション 3.0
チャット（プ ライベート）	はい（会 議中の み）	*	非対応	非対応	非対応	非対応	非対応	非対応	非対応
<b>通話中</b>									
画面上のメッ セージ	○	○	○	○	○	○	○	*	非対応
全画面表示	○	○	○	○	○	○	○	○	○
レイアウト 制御	○	○	○	○	○	○	○	○	○
名前ラベル	○	○	○	○	○	○	○	○	○
録画	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ストリー ミング	○	○	○	○	○	○	○	○	○
アクティブスピー カーラベル （ベータサポー ト）	○	○	○	○	○	○	*	非対応	非対応
セルフビュー	○	○	○	○	○	○	○	○	○
セルフビュー の固定	○	○	○	○	○	○	○	○	○
セルフビューの ミラー表示	○	○	○	○	○	○	○	○	○
セルフビュー の移動	○	○	○	○	○	○	○	○	○
HD/SD の選択	○	○	○	○	○	○	○	○	○
プレゼンテーシ ョンのプレビュ ーの固定	○	○	○	○	○	○	○	○	○
プレゼンテーシ ョンプレビュ ーの移動	○	○	○	○	○	○	○	○	○

機能	Web アプリケ ーション 3.8	Web アプリケ ーション 3.7	Web アプリケ ーション 3.6	Web アプリケ ーション 3.5	Web アプリケ ーション 3.4	Web アプリケ ーション 3.3	Web アプリケ ーション 3.2	Web アプリケ ーション 3.1	Web アプリケ ーション 3.0
議事録	○	○	○	○	○	×	非対応	非対応	非対応
字幕	○	○	○	○	○	×	非対応	非対応	非対応
ファイルの 共有	○	○	○	○	×	非対応	非対応	非対応	非対応

機能	Web アプリケ ーション 3.8	Web アプリケ ーション 3.7	Web アプリケ ーション 3.6	Web アプリケ ーション 3.5	Web アプリケ ーション 3.4	Web アプリケ ーション 3.3	Web アプリケ ーション 3.2	Web アプリケ ーション 3.1	Web アプリケ ーション 3.0
ネットワーク の正常性イン ジケータとメ ディア統計	○	○	○	×	非対応	非対応	非対応	非対応	非対応
コンテンツ 共有の指標	○	○	×	非対応	非対応	非対応	非対応	非対応	非対応
ロゴのサポート	○	○	×	非対応	非対応	非対応	非対応	非対応	非対応
アンケート	○	×	非対応	非対応	非対応	非対応	非対応	非対応	非対応
<b>参加者</b>									
参加者の移動	○	○	○	○	○	○	○	×	非対応
参加者の 追加	あり (SIP の み)	あり (SIP の み)	あり (SIP の み)	あり (SIP の み)	あり (SIP の み)	あり (SIP の み)	はい (SIP のみ)	あり (SIP の み)	あり (SIP の み)
参加者の削除	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ロックされた 会議への参加 者の許可	○	○	○	○	○	○	○	○	×
参加者の役割の 変更	○	○	○	○	○	○	×	非対応	非対応
参加者を重要 にする	○	○	○	○	○	○	○	○	○
他の参加者の 音声とビデオ を個別にミュ ート/ミュート 解除	○	○	○	○	○	○	○	○	○
すべての参加 者の音声とビ デオをミュ ート/ミュート 解除	○	○	○	○	○	○	○	○	○

機能	Web アプリケ ーション 3.8	Web アプリケ ーション 3.7	Web アプリケ ーション 3.6	Web アプリケ ーション 3.5	Web アプリケ ーション 3.4	Web アプリケ ーション 3.3	Web アプリケ ーション 3.2	Web アプリケ ーション 3.1	Web アプリケ ーション 3.0
会議中に診断を送信	○	○	○	○	○	○	○	○	○
招待の送信	○	○	○	○	○	○	○	○	×
コール情報の表示	○	○	○	○	○	○	○	○	×
コール中のマイク/カメラの制御	○	○	○	○	○	○	○	○	○
挙手機能	○	○	○	○	○	○	×	非対応	非対応
<b>コールの移動</b>									
このデバイスを画面共有と通話管理のみに使用（別のデバイスが音声とビデオに使用されている場合）	○	○	○	○	○	○	○	○	○

注：コール中に外部エンドポイントにコールを移動したり、音声を通常の電話に移動したりすることはできません。

## ユーザー補助の注意事項

シスコは、利用しやすい製品およびテクノロジーの設計および提供に取り組んでいます。

Cisco Meeting Server Web アプリケーションに関する Voluntary Product Accessibility Template (VPAT) は次の場所で入手できます。

[http://www.cisco.com/web/about/responsibility/accessibility/legal\\_regulatory/vpats.html#telepresence](http://www.cisco.com/web/about/responsibility/accessibility/legal_regulatory/vpats.html#telepresence)

ユーザー補助の詳細については、[www.cisco.com/web/about/responsibility/accessibility/index.html](http://www.cisco.com/web/about/responsibility/accessibility/index.html)を参照してください。

## シスコの法的情報

このマニュアルに記載されている仕様および製品に関する情報は、予告なしに変更されることがあります。このマニュアルに記載されている表現、情報、および推奨事項は、すべて正確であると考えていますが、明示的であれ黙示的であれ、一切の保証の責任を負わないものとします。このマニュアルに記載されている製品の使用は、すべてユーザー側の責任となります。

対象製品のソフトウェア ライセンスおよび限定保証は、製品に添付された『Information Packet』に記載されており、この参照により本書に組み込まれるものとします。添付されていない場合には、代理店にご連絡ください。

シスコが導入する TCP ヘッダー圧縮は、カリフォルニア大学バークレー校 (UCB) により、UNIX オペレーティングシステムの UCB パブリック ドメイン バージョンの一部として開発されたプログラムを適応したものです。All rights reserved. Copyright © 1981, Regents of the University of California.

ここに記載されている他のいかなる保証にもよらず、サプライヤ各社のすべてのマニュアルおよびソフトウェアは、障害も含めて「現状のまま」として提供されます。シスコおよび上記代理店は、商品性の保証、特定目的への準拠の保証、および権利を侵害しないことに関する保証、あるいは取引過程、使用、取引慣行によって発生する保証をはじめとする、明示されたまたは黙示された一切の保証の責任を負わないものとします。

いかなる場合においても、シスコおよびその代理店は、このマニュアルに適用できるまたは適用できないことによって、発生する利益の損失やデータの損傷をはじめとする、間接的、派生的、偶発的、あるいは特殊な損害について、あらゆる可能性がシスコおよびその代理店に知らされていても、それらに対する責任を一切負わないものとします。

このマニュアルで使用している IP アドレスおよび電話番号は、実際のアドレスおよび電話番号を示すものではありません。マニュアル内の例、コマンド出力、ネットワークトポロジ図などの図は、説明のみを目的として使用されています。説明の中に実際の IP アドレスおよび電話番号が使用されていたとしても、それは意図的なものではなく、偶然の一致によるものです。

この文書の印刷されたハードコピーおよび複製されたソフトコピーは、すべて管理対象外と見なされます。最新バージョンについては、現在のオンラインバージョンを参照してください。

シスコは世界各国 200 箇所にオフィスを開設しています。各オフィスの住所と電話番号は、当社の Web サイト (<http://www.cisco.com/jp/go/offices>) をご覧ください。

© 2023 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.



このマニュアルに記載されている仕様および製品に関する情報は、予告なしに変更されることがあります。このマニュアルに記載されている表現、情報、および推奨事項は、すべて正確であると考えていますが、明示的であれ黙示的であれ、一切の保証の責任を負わないものとします。このマニュアルに記載されている製品の使用は、すべてユーザー側の責任となります。

対象製品のソフトウェア ライセンスおよび限定保証は、製品に添付された『Information Packet』に記載されており、この参照により本書に組み込まれるものとします。添付されていない場合には、代理店にご連絡ください。

**FCC クラス A 準拠装置に関する記述：**この装置はテスト済みであり、FCC 規定の Part 15 に基づくクラス A デジタル装置の制限に準拠していることが確認済みです。これらの制限は、商業環境で装置を使用したときに、干渉を防止する適切な保護を規定しています。この装置は、無線周波エネルギーを生成、使用、または放射する可能性があり、この装置のマニュアルに記載された指示に従って設置および使用しなかった場合、ラジオおよびテレビの受信障害が起こることがあります。住宅地でこの装置を使用すると、干渉を引き起こす可能性があります。その場合には、ユーザー側の負担で干渉防止措置を講じる必要があります。

**FCC クラス B 準拠装置に関する記述：**この装置はテスト済みであり、FCC 規定の Part 15 に基づくクラス B デジタル装置の制限に準拠していることが確認済みです。これらの制限は、住宅地で使用したときに、干渉を防止する適切な保護を規定しています。この機器は、無線周波数エネルギーを生成、使用、または放射する可能性があり、指示に従って設置および使用しなかった場合、ラジオおよびテレビの受信障害が起こることがあります。ただし、特定の設置条件において干渉が起きないことを保証するものではありません。装置がラジオまたはテレビ受信に干渉する場合には、次の方法で干渉が起きないようにしてください。干渉しているかどうかは、装置の電源のオン/オフによって判断できます。

- ・ 受信アンテナの向きや設置場所を変える。
- ・ 機器と受信機との距離を離す。
- ・ 受信装置が接続されている回路とは別の回路のコンセントに機器を接続する。
- ・ 販売業者またはラジオやテレビの専門技術者に連絡する。

シスコでは、この製品の変更または改造を認めていません。変更または改造した場合には、FCC 認定が無効になり、さらに製品を操作する権限を失うこととなります。

シスコが導入する TCP ヘッダー圧縮は、カリフォルニア大学バークレー校 (UCB) により、UNIX オペレーティングシステムの UCB パブリック ドメイン バージョンの一部として開発されたプログラムを適応したものです。All rights reserved.

Copyright © 1981, Regents of the University of California.

ここに記載されている他のいかなる保証にもよらず、サプライヤ各社のすべてのマニュアルおよびソフトウェアは、障害も含めて「現状のまま」として提供されます。シスコおよび上記代理店は、商品性の保証、特定目的への準拠の保証、および権利を侵害しないことに関する保証、あるいは取引過程、使用、取引慣行によって発生する保証をはじめとする、明示されたまたは黙示された一切の保証の責任を負わないものとします。

いかなる場合においても、シスコおよびその代理店は、このマニュアルに適用できるまたは適用できないことによって、発生する利益の損失やデータの損傷をはじめとする、間接的、派生的、偶発的、あるいは特殊な損害について、あらゆる可能性がシスコおよびその代理店に知らされていても、それらに対する責任を一切負わないものとします。

このマニュアルで使用している IP アドレスおよび電話番号は、実際のアドレスおよび電話番号を示すものではありません。マニュアル内の例、コマンド出力、ネットワークトポロジ図などの図は、説明のみを目的として使用されています。説明の中に実際の IP アドレスおよび電話番号が使用されていたとしても、それは意図的なものではなく、偶然の一致によるものです。

この文書の印刷されたハードコピーおよび複製されたソフトコピーは、すべて管理対象外と見なされます。最新バージョンについては、現在のオンラインバージョンを参照してください。

シスコは世界各国 200 箇所にオフィスを開設しています。各オフィスの住所と電話番号は、当社の Web サイト (<http://www.cisco.com/jp/go/offices>) をご覧ください。

© 2023 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

---

## シスコの商標

シスコおよびシスコのロゴは、シスコまたはその関連会社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。シスコの商標の一覧については、[www.cisco.com/jp/go/trademarks](http://www.cisco.com/jp/go/trademarks) をご覧ください。記載されているサードパーティの商標は、それぞれの所有者に帰属します。

「パートナー」という言葉が使用されていても、シスコと他社の間にパートナーシップ関係が存在することを意味するものではありません。(1721R)